



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

### ■梱包明細

※取付け前に必ず梱包内容をご確認ください。

### ■把手セット

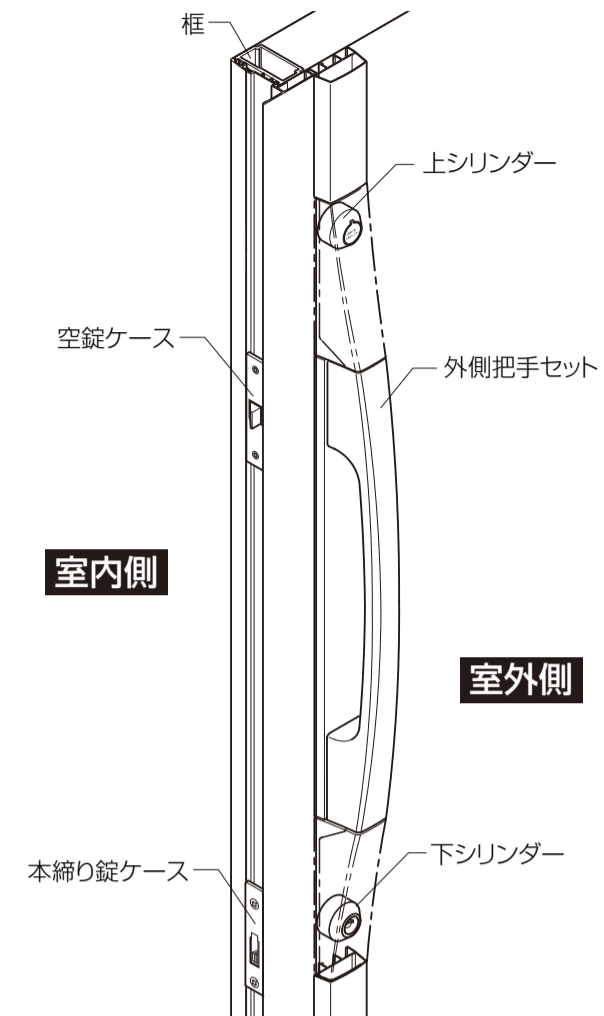
名称	入数	詳細
外側把手セット	1個	
内側把手セット	1個	
取付け板	2個	
本締り錠ケース	1個	
空錠ケース	1個	
シリンダーおよび取付けねじセット	1セット	シリンダーユニット(メイン・サブ) /各1個 皿小ねじM5×15(D9)/4本、皿小ねじM4×20/4本、 トラス小ねじM5×10(D10)(ツヤ消し黒又はベージュ塗装)/2本 フレ止メワッシャー/4枚
子鍵セット	1セット	オーナーキー/1本、子鍵/4本、工事用キー(コンストラクションキー)/3本
取付け説明書	1枚	

### ■固定把手セット

名称	入数	詳細
外側固定把手セット	1個	
内側固定把手セット	1個	
取付け板	2個	
取付けねじセット	1セット	皿小ねじM5×15(D9)/4本、 トラス小ねじM5×10(D10)(ツヤ消し黒又はベージュ塗装)/2本
取付け説明書	1枚	

### ■取付け完成図

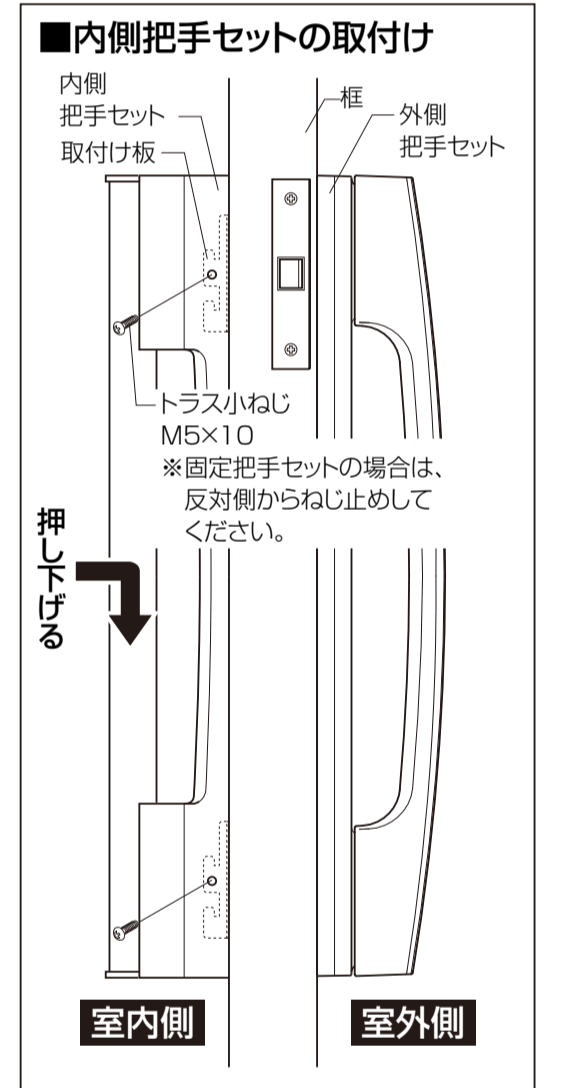
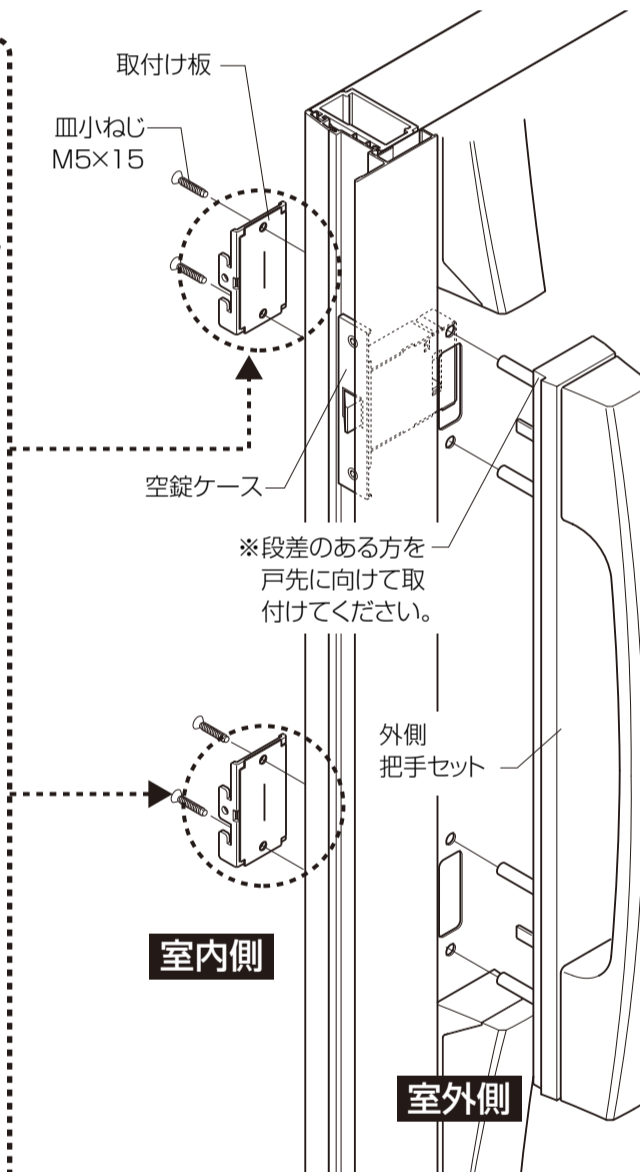
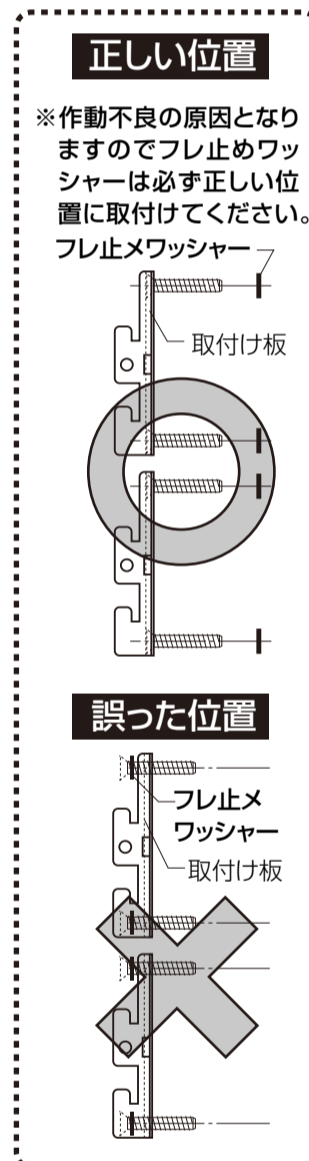
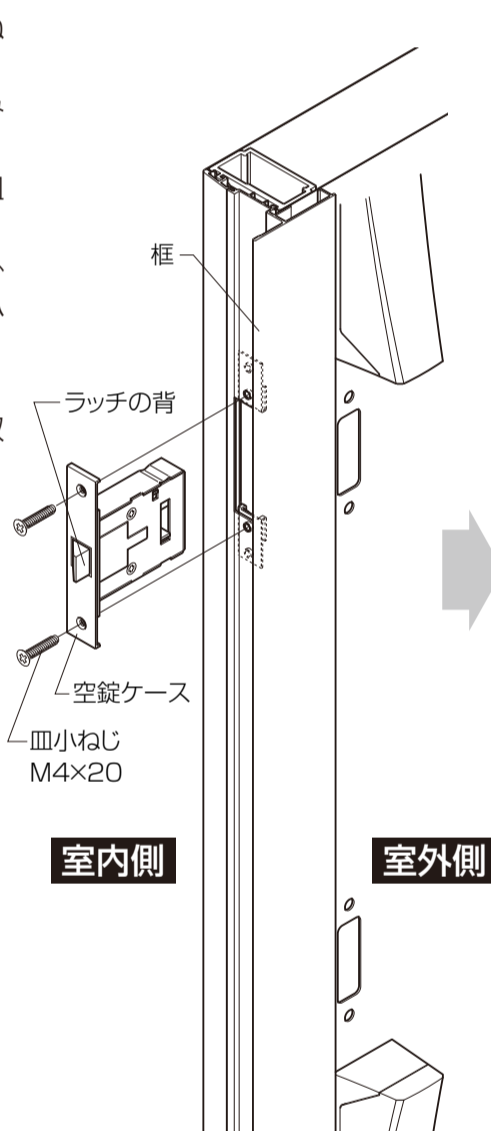
【バーハンドル】



### ■取付け順序

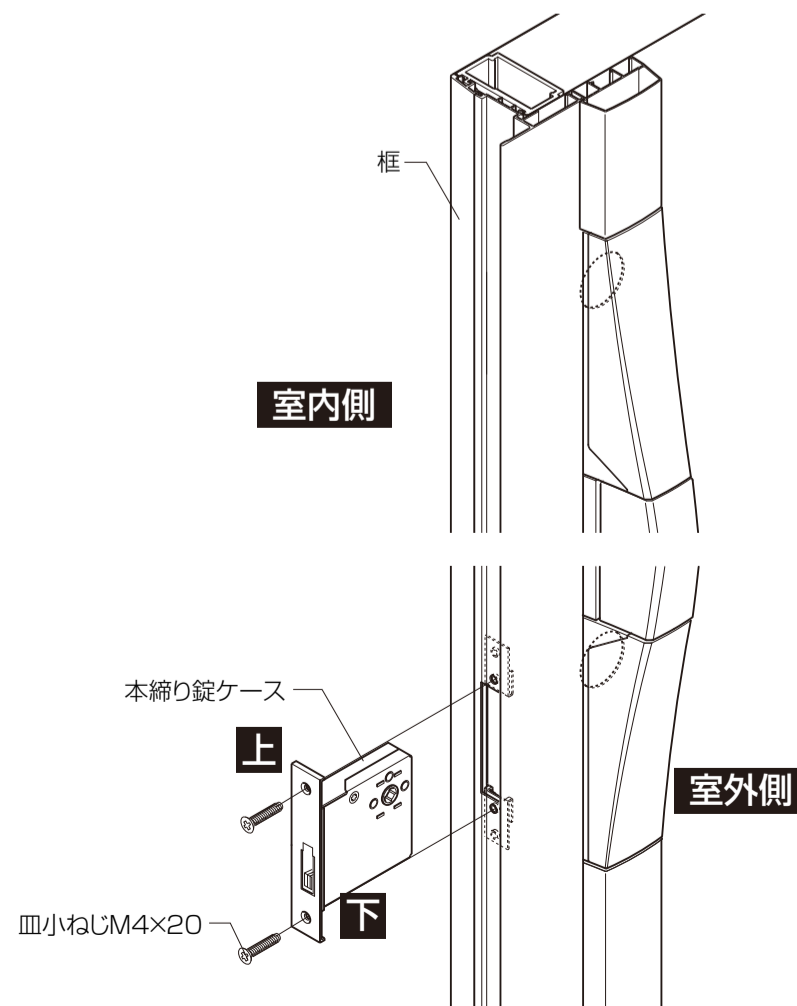
#### 1 把手の取付け

- ①ラッチの背を室外側に向け、皿小ねじで框に空錠ケースを取付けます。
  - ②外側把手セットを室外側から差込みます。
  - ③取付け板をフレ止メワッシャー、皿小ねじで固定します。
  - ④内側把手セットを取付け板へ引っ掛け、止まるまで押し下げてトラス小ねじを締付けます。
- ※両開きタイプの子扉には、上記②・③・④の手順で固定把手セットを取付けます。



#### 2 本締り錠ケースの取付け

- ①皿小ねじで、本締り錠ケースを取付けます。

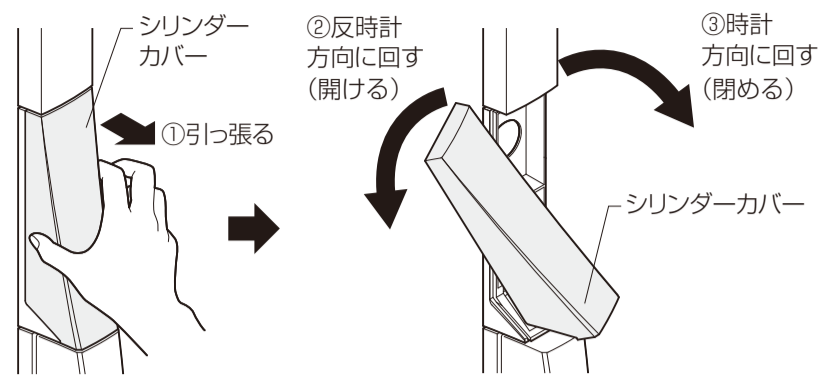


### 3 シリンダー、電動サムターン(上下2個)の取付け

電動サムターンはCAZAS仕様を示します。  
簡易タッチ、タッチ/ノータッチ仕様はサムターンに付属の説明書を参照してください。

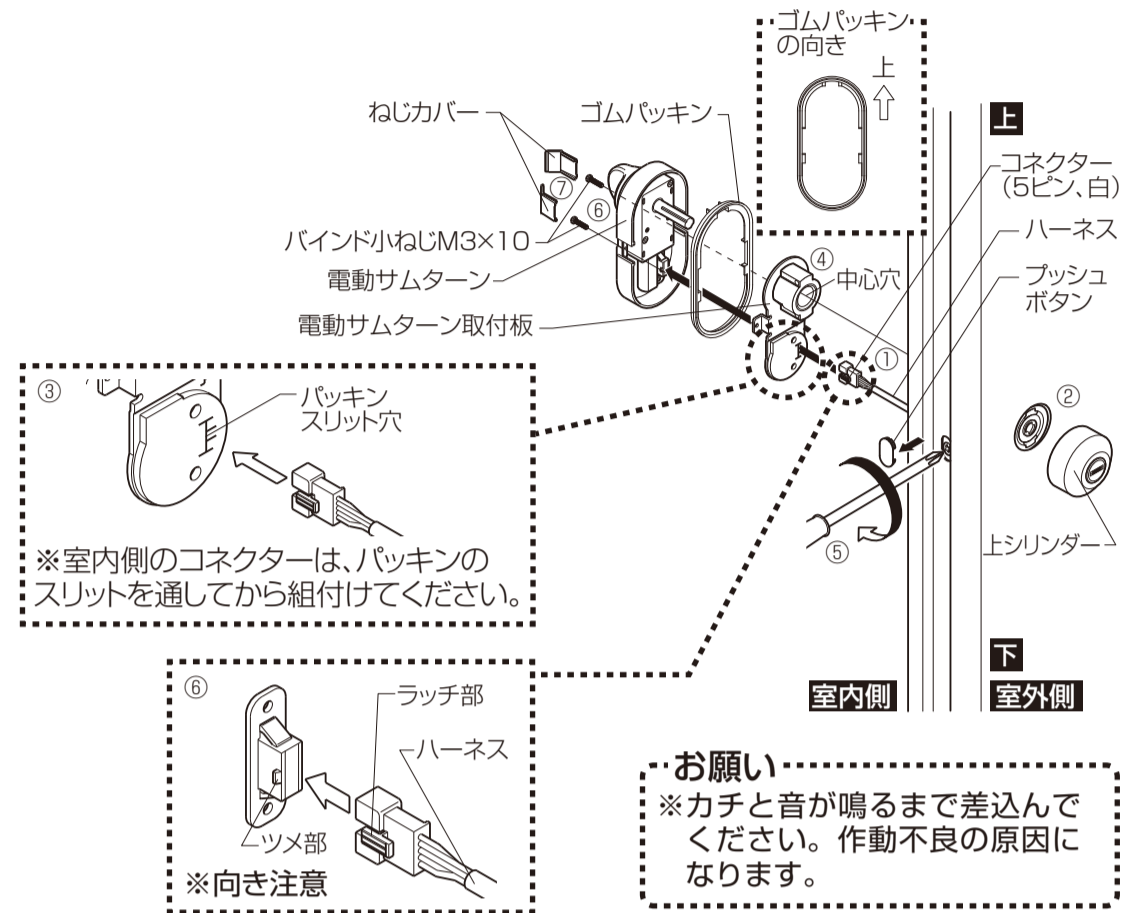
#### 【シリンダーカバーの開閉方法】

- シリンダーカバーを手前に引っ張って反時計方向に回転させると、シリンダー取付け穴があります。シリンダーを取付けた後は引っ張りながら時計方向に回転させて閉じてください。
- ※ストリームハンドルタイプの場合は、上下のシリンダーカバーを開けた状態で、右図と同様に取付けを行ってください。



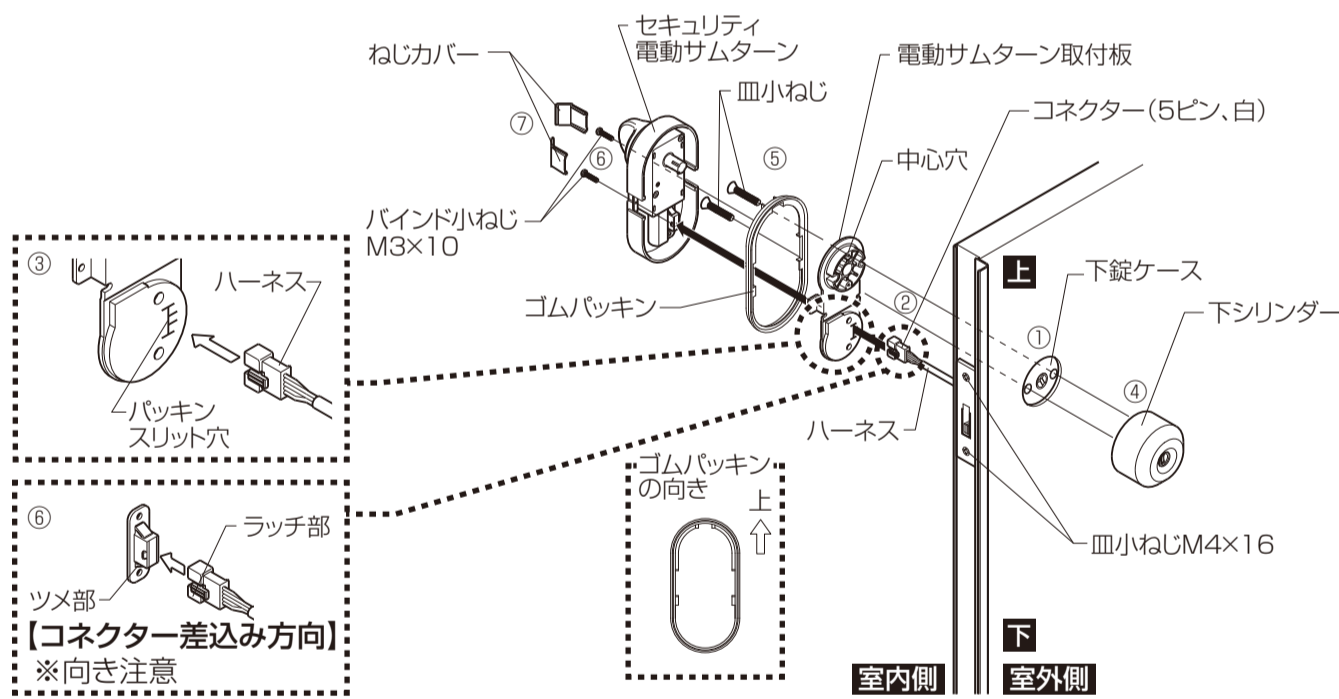
#### 【上シリンダー、電動サムターンの取付け】

- ①ドアから8cm以上ハーネスを引き出してください。
- ②上側シリンダーをリクシルマークを上にして上錠ケースの丸穴に合わせて差し込み、保持します。
- ③ドアから引き出した「室内側」とタグのついたハーネスをあらかじめ電動サムターン取付板のパッキンスリット穴に通しておきます。
- ④電動サムターン取付板の中心の穴を上錠ケースの中心に合わせて差し込み、保持します。  
※この時シリンダーと電動サムターン取付板がしっかりと奥まで挿入され、斜めになっていないことを確認してください。
- ⑤扉エッジ面にあるプッシュボタンを外し、固定用ねじを時計方向に止まるまで回して固定します。  
(約8回転)固定したらプッシュボタンを元に戻します。  
※このねじを回すことにより内部で固定ピンが移動し、シリンダーと取付板が固定されます。
- ⑥電動サムターンにハーネスのコネクター1本を向きを合わせてしっかりと差し込み、サムターンつまみを縦に向け電動サムターン取付板にはめ込み、バインド小ねじ(2カ所)で取付けます。  
※この時ゴムパッキンを向きに注意して電動サムターンに取付けておいてください。
- ⑦バインド小ねじの上にねじカバー(2カ所)を取付けます。



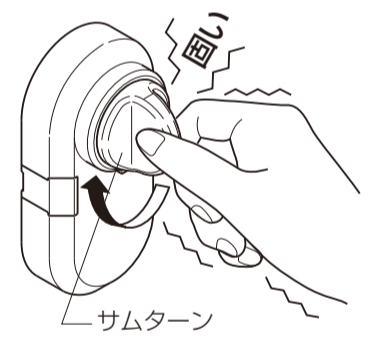
#### 【下シリンダー、セキュリティ電動サムターンの取付け】

- ①皿小ねじで下錠ケースを取付けます。
- ②ドアから8cm以上ハーネスを引き出してください。
- ③ドアから引き出した「室内側」とタグのついたハーネスをあらかじめ電動サムターン取付板のパッキンスリット穴に通しておきます。
- ④下シリンダーを、下錠ケースの丸穴に合わせて保持します。
- ⑤電動サムターン取付板の中心の穴を下錠ケースの中心に合わせ、皿小ねじで下シリンダーに取付けます。
- ⑥セキュリティ電動サムターンにハーネスのコネクターを差し込み、サムターンつまみを縦に向け電動サムターン取付板にはめ込み、バインド小ねじ(2カ所)で取付けます。  
※この時ゴムパッキンを向きに注意して電動サムターンに取付けておいてください。
- ⑦バインド小ねじの上にねじカバー(2カ所)を取付けます。



#### ■電動サムターンのポイント(クラッチ外れ現象について)

- 電動サムターンを使用していると、手でサムターンを回したときに「カチ、カチ」という音と共に引っ掛かり、操作が重くなることがあります。これは作動中に負荷が発生し、保護用のクラッチが働き外れた為でサムターンの故障ではありません。負荷の原因を除去し再度サムターンを電動で作動させると元に戻ります。



#### ■コンストラクション装置について

- サブロックには、コンストラクション装置が組込まれています。取付けの際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。取付け後、お施主様専用のキーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はコンストラクションキーでは開閉できません。
- メインロックには、コンストラクション装置が組込まれていないため、封印シールが張ってあります。取付け後、シールをはがし作動を確認した後、お施主様にお引き渡してください。

